

2022年2月8日

## セブン銀行口座保有者向け証券取引サービスを スマートプラス社と共同で提供することを合意 ～預金・投資一体のサービス提供を可能に～

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：舟竹 泰昭、以下 セブン銀行）は、株式会社 Finatext ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：林 良太）の子会社で証券事業を行う株式会社スマートプラス（本社：東京都千代田区、代表取締役：藤江 典雄、以下 スマートプラス）と共同で、セブン銀行口座保有者向けに証券取引サービスを提供していくことで合意いたしました。



昨今、お客様のライフタイムバリュー（顧客生涯価値）の向上のため、既存サービスに組み込む形で証券や保険などの金融サービスを提供する流れが加速しています。この流れにより、証券サービスは証券会社、保険は保険会社が提供するものという、今までの金融の前提が大きく変わりつつあります。

これまでセブン銀行は、デビットサービスやカードローンのほか、最短 10 分で即時口座開設が可能で、カードレス A T M 取引（スマホ A T M）が利用できるスマホアプリ「Myセブン銀行」を通じて、セブン銀行口座をお持ちのお客様へ簡単・便利な口座サービスを提供してまいりました。このたび、スマートプラスの BaaS（Brokerage as a Service）を活用し、セブン銀行口座をお持ちのお客様へ預金・投資一体のサービスを提供していくため、基本合意書を締結いたしました。

本合意により、いつものお買い物や生活の延長に自然と資産形成や投資を位置づけ、誰でも気軽に投資を始め、無理なく継続できる、お客様の「あったらいいな」を超えるユニークな商品サービスの実現を目指します。本サービスについては、関係当局への事前相談中であり、関係当局の登録完了を前提に 2022 年度上半期中のリリースを予定しております。

セブン銀行は、お客様の「あったらいいな」にお応えし、あらゆる人にもっと便利な、新たな日常の創造に努めてまいります。

■ スマートプラスについて (<https://smartplus-sec.com/>)

株式会社スマートプラスは、証券ビジネスプラットフォーム「BaaS (バース) : Brokerage as a Service」を軸に、事業者による自社顧客向け証券サービスの提供を支援する Fintech スタートアップ企業です。クレジットカードで個別株が買える日本初のサービス「セゾンポケット」開発などの事業者向けサービスのほか、自社でもスマホ投資サービス「STREAM (ストリーム)」を開発・提供しています。

■ 株式会社 Finatext ホールディングスについて (<https://hd.finatext.com>)

Finatext グループは、「金融を“サービス“として再発明する」をミッションに掲げ、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。金融サービスのあるべき姿を顧客視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」をはじめ、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」を中心に、デジタル技術とデータを最大限活用した「生活に寄り添う身近な金融サービス」を展開しています。

以上